

県連ニュース

2021年9月 NO-530号



『酒沢の夜』

滋賀県勤労者山岳連盟

2021年 9月号 目次

リレーエッセイ	2
お知らせ	
2021 登山祭典の具体計画	3
交流登山企画	4
しし岩・金毘羅岩トレゴ案内	5
報告	
CSS 比良・白滝谷沢登り 山行報告	6
薬師岳～黒部五郎岳～雲ノ平周回縦走	8
ぐうたら会長のつぶやき	10
9—11月行事予定表	11

表紙の写真：『湊沢の夜』

撮影者：湖南岳友会 吉田正幸氏

つながりつづけること

比良雪稜会 小林智子

比良雪稜会に入会し、滋賀労山の一員となってから12年がたちました。登山歴ゼロで野点山行に参加した日、私が履いていったのはニューバランスのスニーカーだったし、タウン用のリュックサックには食料と水、700円で買った携帯用のレインコートきり入っていませんでした。意気揚々と参加しその勢いで入会した時、比良雪稜会が山岳会であることの認識はなく、なんだか楽しそうなサークルに参加する・・くらいの感覚でした。

入会直後に山用品の店で靴と雨具とザックを購入するとさらに勢いがついて、会報に掲載される例会案内に次々と申し込んで参加。《例会＝連れて行ってもらう山歩き》との認識でしたから、山行中に登山道の検討をしないおすことがあっても参加せず（できず）、まるでアトラクションの一場面でも見ているかのように緊張感の増した空気を楽しんでいました。

若いころから登山に親しんでこられた経験豊富な方から私のようなものまでが一つの会に名前を連ねている。当時は気が付いていませんでしたが、小学校に入学したら同じ教室にいた人は(年齢こそ変わらないものの)義務教育どころか大学まで卒業していた・・という感じなわけです。幸か不幸か私は経験値の凄さを感じる物差しを持っていませんでしたから、無邪気に仲間として接してもらいながら、知らない間にめいっぱいお世話をさせていただいたんですね。その中で無理なく少しずつ「登山」という世界への関心が芽生え始めます。学びたいと思えば豊かな知識や経験を持つ仲間がすぐそばにいて、時には言葉でなく背中、行動で・・教えてくれます。それは比良雪のみならず、他の会であってもです。

ここ数年、ツアー登山に参加することがあり、会から離れて山を歩く人たちとも出会うようになりました。そうするといるんです、初めて野点に参加したときの私のような人が。飯豊山のツアーで出会った女性はある日突然「百名山登ろう」と思ってツアー登山を始めたそうです。登山口に向かうバスの中で配られた地図はそのままバスに置いていきました、地図は見てもわからないから不要とのことでした。ちなみに山岳会に所属することは「人間関係がめんどくさいからいや」だそうで、今後もツアーの単独参加で百名山を目指すそうです。

めんどくさいのかもしれませんが、でも、めんどくさい私の面倒も見てくれた会のおかげで今があると最近つくづく感じるんですよ。12年の経験が山を歩く人としての私をいくらかでも成長させてくれたという勝手な自己評価があるからですが、それでもそれならそれなりに、今の私にできる事があるのではないかと思うようにもなりました。コロナで人間同士の距離がとて希薄になっている気がします。でも、できうる限りそのつながりの糸の中に絡んでいたいと思っています。それが山岳会に入ってそれなりに育ててもらっている私のこれからの目標でもあります。

このリレーエッセイは二日前に突然電話があって書くことになりました、うわ、めんどくさい・と思いましたが、面倒よりつながりを選択しました。

2021登山祭典

～秋の1 dayハイクに出掛けませんか!～



実施決定! 10月24日(日曜日) <雨天中止>

エリア・目的地	集合場所	歩行時間	コース	参加費	担当山岳会・申込先	定員	締切
Aコース <高島エリア> 釣瓶岳	JR湖西線 近江高島駅 7:23 着	約7時間 (雨天中止) 長距離 10km程度	J R 近江高島駅7:23着 バス7:27発→7:46黒谷7:55 栗木田谷合出→金山谷合出→ イクワ峠→釣瓶岳→ナガオ尾根広谷 北比良峠→イン谷→バス→比良駅	会員外保険代 200円	【滋賀山友会】(宮内) yamamoto2017@gmail.com 070-9002-3325	20名	10/17
Bコース <マキノエリア> 赤坂山 ～三国山	JR各駅 堅田7:00 小野7:10 和邇7:15 近江今津8:00 貸切バス乗車	約5時間半 (雨天中止)	マキノ高原～栗柄越～赤坂山～ 三国山～黒河峠～黒河林道入口 =(貸切バス)=各駅・堅田駅 ※今回、野点はいりません。	会員・会友・ 会員家族 2500円 一般 3500円 (保険代含む)	【比良雪稜会】(西村) kazuyobuna@r.river.sannet.ne.jp 077-594-0454 (FAX可)	40名	定員に なり次第 締切
Cコース <湖南エリア> 十二坊	JR草津線 甲西駅 9:20集合	約5時間 (雨天中止)	甲西駅→磨崖仏→十二坊温泉→ 十二坊→十二坊温泉→善水寺 →J R 甲西駅	会員外保険代 200円	【ちごゆり山歩会】(柴田) 0771-23-0845 (fax可)	20名	10/19
Dコース <米原エリア> 清滝山	JR東海道線 柏原駅 8:00集合	約4時間 (雨天中止)	柏原駅 → 徳源院→尾根→ 清滝山→徳源院→柏原駅	会員外保険代 200円	【彷徨倶楽部】(谷内) tomohira3rose@rouge.plala.or.jp 090-2280-9979	10名	10/18
Eコース <朽木エリア> 白倉岳	坊村 駐車場 8:30集合	約5時間 (雨天中止)	朽木栃生橋→白倉岳→ 烏帽子岳→村井	会員外保険代 200円	【シャクナゲ選行クラブ】(太田) 090-2283-1620	5名	10/18
Fコース <鈴鹿エリア> 銚子ヶ口～ 水舟ノ池 (鈴鹿山系)	道の駅 「奥永源寺 溪流の里」 7時30分集合	約8時間 (雨天中止)	神崎橋 → トロッコ道 → 東峰 銚子ヶ口 → 入舟ノ池 → 銚子ヶ口 → 神崎橋	一般 400円 会員 200円 (交通費・豚汁 保険代含む)	【湖南岳友会】(村田) k-hiyake@hera.eonet.ne.jp 090-3283-4843	一般 10名 ・ 会員 制限 なし	10/18

◇天候やその他の事情で、コースを一部変更する場合があります。歩行時間には、休憩時間は含まれていません。

【問い合わせ・申し込み】

参加希望の方は、申込先へ電話、FAX、メール等でご連絡下さい。定員があるコースはお早めに願います。

参加申込書は、当日参加費と共に、受付にお出し下さい。

【持ち物】

昼食、飲物、雨具、防寒具、地図、着替え、ゴミ袋、健康保険証(写し)、登山に適する服装と靴。

【注意事項】

各コースとも、集合場所までとその先一部の交通費は参加者の個人負担となります。

主催者は、事故の場合、可能な範囲で応急手当をしますが、その後の責任は一切負いません。

参加者それぞれの責任に於いて行動して下さい。当日、体調が良くない方は、参加を見合わせて下さい。



2021年

新しい試みです

交流登山



「交流登山」とは・・・県連の各会はそれぞれ会独自の活動を行っておりますが、このたび各会の枠を超え、他会員が他の会の指定山行に参加できるようになりました。（但し、交流登山指定山行のみ）

「参加の申し込み方法」・・・行ってみたい山行の申込先へメールで申し込むだけです。

申込みは⇒「所属会名・氏名・住所・生年月日・ケータイ番号」などをメール！（詳しくは下記の通り）

= 交流山行 第 弾 =

実施日程	9月12日（日）	企画	彷徨倶楽部
山域・山岳名	千石山～駒ヶ岳周回（健脚コース）		
集合場所	1) JR 堅田駅 7時 2) 道の駅朽木本陣 7時30分		
山行時間	約7時間（下山予定 16:00）		
参加受付	彷徨倶楽部／谷内 tomo-hira3rose@rouge.plala.or.jp		
受付締切	9月6日（月）		

実施日程	10月31日（日）	企画	比良雪稜会
山域・山岳名	《Aコース》比良山系 飲み水水質調査山行 《Bコース》比良山系 飲み水水質調査 兼 放射線測定山行		
集合場所・時間	《A・Bコース共》和邇川河川敷, (又は、JR和邇駅) 7時		
下山予定	《A・Bコース共》下山予定 17時		
参加受付	《Aコース》西村高行 <kazuyo-buna@river.sannet.ne.jp> 《Bコース》近藤ひろみ <konkorpino-hirasetu@yahoo.co.jp>		
受付締切	《A・Bコース共》10月24日（日）		
コース	《Aコース》坊村～南比良峠～播鉢山～白滝谷登山口～坊村～権現山栗原登山口 《Bコース》イン谷口～北比良峠～八雲ヶ原～金糞峠～荒川峠～金毘羅道湧水池		
その他	採水調査は（A・B共）3ヶ所で、（Bコースで）放射線測定 11ヶ所実施します。		

実施日程	11月7日（日）	企画	湖南岳友会
山域・山岳名	雨乞岳（あまごいだけ）（鈴鹿山系）		
集合場所	1) JR 野洲駅 6:45 2) JR 貴生川駅（草津線）7:30		
山行時間	約7時間（下山予定 16:00）		
参加受付	村田／県連理事 k-hiyake@hera.eonet.ne.jp		
受付締切	10月27日（水）		

※「申込時の注意」（申込み・詳細な問い合わせは、必ずメールをお願いします）

<案内>

しし岩・金毘羅岩トレご案内

低山でも心地よい季節となりました。クライミング練習を行います。

岩場での三点支持、ルートファインディングやロープワークは登山の基本です。初心者の方は初歩から始めます。経験者はロープワーク技術を確認・点検する場とします。

日 時：北小松 しし岩 9月18日(土)
京都大原 金毘羅山 10月 2日(土)

集 合：しし岩 JR 堅田駅 8時または北小松楊梅の滝登山口駐車場 8:30
金毘羅 JR 堅田駅 8時または大原現地駐車場 8:30

行 程：堅田駅 8時＝現地駐車場 8:30…岩トレーニング 15時
…現地駐車場(解散)

装 備：通常のハイキング装備+ヘルメット クライミングシューズ ハーネス スリング
確保器 カラビナ等クライミング用具一式 あれば50メートルロープ※労山遭対基金または山岳保険に加入すること。

申込締切：しし岩 9月12日(日) 金毘羅 9月26日(日)
(配車の都合により定員に達し次第締め切ります。)

申込先：谷内 携帯 09022809979 E-mail tomo-hira3rose@rouge.plala.or.jp

※荒天・雨天が予想される場合は中止します。中止の場合は前日までに参加者にメール連絡します。



<報告>

CSS 比良・白滝谷沢登り 山行報告

日 時：2021年8月1日(日) 曇時々晴れ

参加者：CL 谷内(彷徨倶楽部)、SL 濱野(比良雪稜会)、信森(彷徨倶楽部)、其阿弥(比良雪稜会)、川嶋(比良雪稜会)

行 程：堅田駅集合 7:30＝坊村駐車場 8:00-8:20～牛コバ 9:20～入渓点 9:30～夫婦滝 遡行終了点 13:50(下山道)～坊村駐車場 16:35＝解散

比良の沢登りの入門コースとの事で、去年の奥ノ深谷以来、一年ぶりの沢登りに参加…。水量はそんなに多くなく、夏は沢登りに限る等と思いながら、気持ちよく遡行…。何箇所かの高巻きは少々危険な所はあるものの、慎重に行動すれば特に問題無し。ただ、ブヨ等の虫の多さには少々ウンザリで顔や首筋、腕に刺された跡が多数…。牛コバまでの下山道は少し荒れてはいたけど、無事に坊村の駐車場へ下山。午後からゴロゴロと雷が鳴っていたけど、最後まで雨にも降られず、楽しい沢登りの一日となりました。ありがとうございました。

(記：川嶋)





<報告>

薬師岳～黒部五郎岳～雲ノ平周回縦走

--- ステップアップ登山講座2021(1) ---

松田達也／湖南岳友会

日程：2021年7月22日(木)～7月25日(日)

講師：秋田 誠(彷徨倶楽部)

受講生：木村敦子(比良雪稜会)、田中政行(滋賀山友会)、松田達也(湖南岳友会)

日程：7/22(木)折立 7:40 -- 太郎平小屋 11:45～12:00 -- 薬師峠(TS) 12:15

7/23(金)TS 3:30 -- 薬師岳 5:30～5:45 -- TS 7:35～9:00 -- 北ノ俣岳 11:15～11:20

-- 黒部五郎岳山頂分岐 15:50～16:05 -- 黒部五郎小屋(TS) 18:00

7/24(土)TS 6:10 -- 五郎沢左俣入溪点 6:15～6:30 -- 五郎沢・黒部川本流出合 9:50～10:00

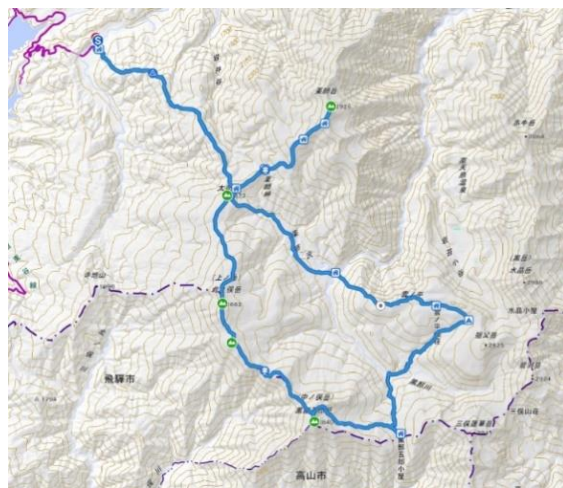
-- 祖父沢出合 10:05 -- 雲ノ平テント場(TS) 16:00

7/25(日)TS 6:10 -- 雲ノ平山荘 6:35～6:45 -- 薬師沢小屋 9:45～10:00 -- 太郎平小屋 13:50～14:05

-- 折立 18:00

ステップアップ登山講座2021の第1回講座は黒部川源流を周回する3泊4日の縦走。総距離46.7km、累積高度上り下りそれぞれ3,900mを越える。距離、行動時間が長いばかりでなく2本の沢をつないで黒部川源流を横断するルートである。

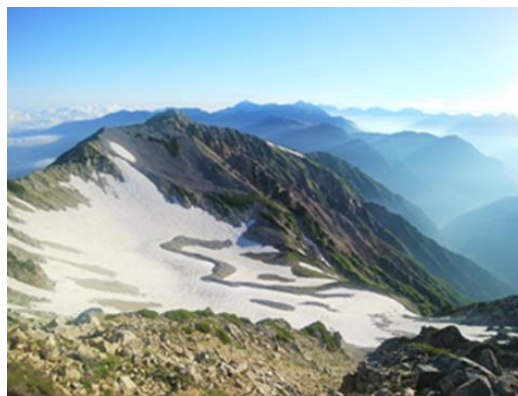
7月22日、晴れ。折立を出発し、太郎平へ向かう。太郎平までの道では、白い穂を広げるコバイケイソウ、群生するチングルマ、黄色が映えるニッコウキスゲなど、高山植物が目を楽しめる。正午前には太郎平小屋に到着。視界が開け、青空の下に水晶岳から黒部五郎岳への峰々が見渡せる。休憩もそこそこにテント場である薬師峠へ向かう。各人のテント設営後、タープを張って昼食をとり、コークハイを楽しみつつ参加者交流。2時半過ぎから断続的に降雨。雷鳴も幾度か響いたものの、タープで凌げる位の小雨でおさまって何よりだった。



7月23日、晴れ。3時半に薬師岳山頂へ出発。登るにつれて夜も白み、後立山の稜線に朝日が輝いた。5時半に頂上に到達。山頂からは雪渓を纏った北薬師岳の雄姿が一望できた。薬師峠に戻りテント撤収。9時、黒部五郎岳へ向けて縦走を開始。太郎平は晴れ渡っていたものの、北ノ俣岳あたりからガスが出て、黒部五郎岳への急登時には小雨がパラつき雷も鳴り、夕立の恐れが高まった。だが、黒部五郎岳山頂分岐に到達した16時には天気は持ち直し、雨に遭わずに済んだ。分岐で登頂組と待機組に分かれ、田中と松田は黒部五郎の頂上を目指し、山頂から雄大なカールの絶景を楽しんだ。その後、黒部五郎小屋へ向けてカールを下る。この行程は思いのほか長く、行けども行けども小屋は見えぬ。心身ともかなり消耗した。14時間を超える行動の末、ようやく小屋が見えたところで日没迫る空に美しい虹がかかったのは何か劇的な感じだった。18時、黒部五郎小屋到着。共同食を取り、就寝。



薬師岳山頂にて



薬師岳から北薬師岳を望む

7月24日、晴れ。6時、小屋から少し戻り標高2,350m付近から沢靴に履き替えて五郎沢左俣を下る。10時には五郎沢と黒部川本流の出合に着き、祖父沢を雲ノ平へ登り返した。岩場を滑らないように細心の注意を払いつつ、ルートを見定めながら進む沢の上り下りは、いつもの登山道を辿る山行とは全く異なる体験だった。沢を登り切ったところがちょうど雲ノ平のテント場であった。16時に到着。

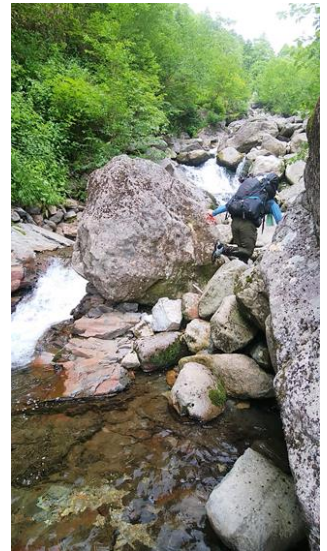


黒部五郎岳からのカールの眺め

7月25日、晴れ。6時過ぎに出発。木道を伝い雲ノ平山荘へ。「ギリシャ庭園」の背景に聳える黒部五郎岳や「奥日本庭園」、「アラスカ庭園」など雲ノ平の景観を楽しんだ。ここでの難所は薬師沢までの下り。滑りやすい急坂が続くので消耗させられた。注意しつつ下り、10時前に、薬師沢小屋に到着。そこから薬師沢に沿って登り、太郎平を経由して18時に折立へ戻り全行程を終了した。この3泊4日では、初日に小雨に遭ったくらいで全般的に天候に恵まれ黒部川源流域を堪能することができた。



黒部五郎小屋にかかる虹



黒部川源流を遡る



雲ノ平を行く

☆☆ 一口感想 ☆☆

■ 一日一日が試練でした。テンバはまだか …と足元ばかりを見ていましたが、顔を上げるとでっかいカール、花、虹、遠くまで続くアルプス。夢の国でした。黒部源流を詰めた先に広がるお花畑、その先に咲く雲の平のテンバ。貴重な体験をさせて頂きました。皆さんには助けてもらってばかりでした。ありがとうございました。<木村>

■ 2009年5月黒部五郎沢をスキーで源流まで滑った場所を夏に見たくて参加しました。黒部五郎キャンプ場より一般道を外れて沢に入ると、重いザックを背負っての下り、転倒や捻挫に注意しながらなので中々進まない。漸く黒部川の出合に出ると透明な水が本流と合流していた。その景色はスキーで滑り降りたのと同様の風景が広がっていた。そこから、祖父谷を詰めたがやはりザックの重さの為、中々進まない。漸くキャンプ場に着了いた時、振り返ると黒部五郎岳がどっしり構えていた。あの沢を下りて、源流に出て沢をよく登ったなあ。久しぶりの3泊4日のテント山行はキツかった。<田中>

■ 山中3テント泊は自分史上、最長の山行。初めての沢ルート行きはもちろん、2日目の行動時間14時間超えなど、実際にやってみて、体感して分かったことがいろいろでした。かなりキツイ山行でしたが、黒部の山水を満喫できました。<松田>

■ 重荷での長距離縦走と沢の遡行、大変お疲れさまでした。良くも悪くも週末の1泊2日の山行では得られない体験を沢山されたことと思います。今回の講座の目的は、固定観念から離れ柔軟な発想で変化に富んだ縦走ルートが設定できることを体験して頂くことでした。パーティーの力量に応じて自由にルートを描くことは登山の最も大きな楽しみです。登山は創造に満ちた野外活動です。地形図を眺め妄想しましょう。既成観念に捕らわれずに。きっと新しい地平が広がります。<秋田>

ぐうたら会長のつぶやき

会長 友永芳和

滋賀県もとうとう「まん防」が発令されました。でも特別な事をする必要はないと思います。今まで以上に感染対策をしっかりしていきましょう。以前も書きましたが山は三密にはなりません。登山口まではマスクの着用をして、山行中は少し距離をとって、不必要な会話はせずに、コロナを恐れず山行を実施していきましょう。今後も前向きに色んな活動をやっていきましょう。皆様も頑張って山に行ってください。

今、原真さんの「頂上の旗」を読んでいます。その中から一部を抜粋します。

「山で死んだ友」から

山の遭難は厳密に反省されるべきだ。遭難はあくまでも失敗として、その原因が徹底的に追及されなければならない。山の死を敗北であり失敗であると、言葉の上では簡単に言うことはできる。しかし、現実には山の遭難を根絶することは不可能であろう。減らす事はできるが、無くすことはできない。登山とは、そういうものなのだ。登山が厳しい自然への挑戦であるかぎり、いかに優れた登山家といえども、少しは死の危険を背負っているものなのだ。

登山とは山に登ることであり、そこには健全な生命の跳動がある。それは、いうまでもなく生の世界である。しかし、登山という行為の周辺には、たえず、わずかながら、死の臭いもただよっている。忘れた頃に遠くで銃声が鳴り、やがて硝煙の臭いがかすかに感じられる。山の死とはそんなものだ。

山で死んだ友を思い出すとき、もし彼らが死なずに生きていたら、いま頃どんな人間になっているだろうか考える。彼らが生きていたら、人生はどんなに楽しいことだろうとも考える。しかし、そうした思いは、若くして死んだ人間の未来を美化しすぎた幻想なのかもしれない。彼らも生きていれば、案外つまらない人間になり下がっていることもありうる。それは、いまだに生きている昔の山仲間たちの多くが、年を取るにしたがって、だんだん凡庸な人間になっていくのを見れば、想像のつくことである。

若さは、たいていの人間に魅力を与える。年を取ってなお若い頃の魅力を残している人間は少ないが、だれもが若い時代には、人をひきつける何かを持っている。それは未熟な時代の、一時的な、はかない泡沫のようなものかもしれないが、青春という名で呼ばれる純粋な生命の発光のようなものであろう。

登山家の友情は、多く、こうした青春の時期に命をかけて結ばれる。それは若さによって支えられた、したがって若さが失われることによって消える可能性もある友情である。その友情が長くつづくためには、若さ以外の何かがなければならぬ。あるいは、いつでもお互いの精神が若くなければならない。二十代の頃の山仲間との友情を、そのままの状態でも長く保たせることはむずかしい。しかし、死んでしまった仲間には、そのようなわびしい思いは起こらない。彼らは、人生の白熱の時に死に、残された者の心に、決して老衰することのない青春の姿で生きている。彼らの思い出は、つねに未来を感じさせる。死んだ仲間への悲しみは、時経るにしたがって親しみに変り、ときには羨望に変ることさえある。

これを読みながら、若くして逝った同級生の事を思い出しました。もし生きていればどんな奴になっていたのか、私のようにお腹にスイカを入れたような体になっているだろうか？ それともいまだにはちきれんような若さを保ったまま走り回っているだろうか？ 久し振りにアルバムを取り出して若い頃の自分と同時に、年を取ることなく自分の中に生きている羨ましい友の姿を懐かしく思いました。年を取る事は悲しいと同時に、たくさんの思い出を持てる幸せな事でもあるんだなと思っています。みなさんはどうですか？

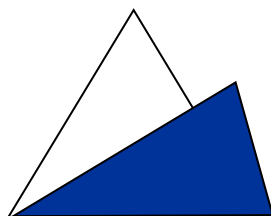
行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
	1	理事会(明日都浜大津ZOOM併用)		5	交流山行・西方ヶ岳～サザエヶ岳	岳友
				5	交流山行「野坂山地・黒谷山」(予備日9/12)	山友
				12	交流山行 若狭町 千石山	彷徨
				19	雨乞岳	雪稜
				19	ハイキング部例会「彦根・佐和山」	山友
9	17-20	ステップアップ登山講座2021(3)		17~20	北穂～奥穂高岳	岳友
		北アルプス・横尾本谷～槍ヶ岳		18~20	例会「谷川連峰・平標山・苗場山」	山友
	18	北小松しし岩岩トレ(CSS)		25	秋山集中	山友
				23-25	南アルプス深南部 黒法師三山	彷徨
				23-26	妙高焼山～火打山	彷徨
	2	金毘羅山岩トレ(CSS)				
	6	メール理事会		9	福井 文殊山	彷徨
				15-18	北アルプス 笠が岳	彷徨
				17	ハイキング部例会	山友
				16-17	比良—武奈ヶ岳 テント泊	岳友
10				24	登山祭典「釣瓶岳」	山友
	15-17	ステップアップ登山講座2021(4)		24	登山祭典「赤坂山」	雪稜
		奥秩父・笛吹川東沢～甲武信ヶ岳		24	登山祭典「銚子ヶ口」	岳友
				24	登山祭典「米原・清滝山」	彷徨
	24	登山祭典		24	登山祭典「十二坊」	ちご
				24	登山祭典「白倉岳」	シャク
				30	ダイトレ(滝畑ダム～岩湧山)	彷徨
	5-7	ステップアップ登山講座2021(5)		3	ダイトレ(滝畑ダム～槇尾山)	彷徨
		南アルプス深南部・犬切尾根～池口岳		7	鈴鹿山系 雨乞岳	岳友
	10	代表者会議(明日都浜大津)				
11				13-14	加賀大日山～越前大日山	彷徨
				20	鷄冠山～竜王山(例会)	彷徨
				21	ハイキング部例会	山友
				21	姫越山/志摩半島の海に面した山	岳友

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部

スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀



2021年10月号の原稿は、9月15日〆切です。

原稿の投稿先は 古川 tfurukawa@dj8.so-net.ne.jp

村田 k-hiyake@hera.eonet.ne.jp

用紙サイズは A4、フォントは本文 11~12、タイトル 14~16、

余白は上下左右 19mmとし、

使用する写真は 200KB 以内としてください。

皆様のご協力をお願いいたします。

『県連ニュース 2021年9月 NO.530号』

発行日：2021年8月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-4971-6231

〒520-0047

Email shigarosan@gmail.com

大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F

ゆうちょ銀行(店名418)

大津市市民活動センタースモールオフィス内

普通 0239956

メールボックス NO13

<http://shigarousan.jimdo.com/>

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 古川 哲郎 村田 啓二